

# 広報 にしあわくら 11

2020 (令和2年)  
No.690

**令和3年春の移転に向け  
新庁舎の建設が進んでいます！**

● 今月号の広報

2 | 議会だより

16 | にしあわくらっ子

8 | SDGs 未来都市にしあわくら

18 | あわくら会館・図書館



生きるを楽しむ 西栗倉村

Brighten our Forests, Brighten our Life, Brighten our Future!!

村のホームページ

<http://www.vill.nishiawakura.okayama.jp/>

# 令和2年 9月定例議会

新あわくら会館のウィズコロナ対策、  
雨量・河川情報のオープンデータ化推進、  
行政ポイント付加サービス事業など、国の臨時交付  
金により、新しい時代に向けた基盤づくりを実施。

## ○今回の補正予算

| 会計     | 補正額      | 補正後の総額    | 主な内容  |
|--------|----------|-----------|---|
| 一般     | 1億3340万円 | 40億6391万円 | 行政ポイント付加サービス事業、学び発表の場・庁舎建設事業、防災情報オープンデータ化推進事業 |
| 国保     | △41万円    | 2億4319万円  | 葬祭諸費、還付金                                      |
| 国保施設   | 571万円    | 6765万円    | 発熱外来入口追加工事                                    |
| 後期高齢   | 0.2万円    | 2004万円    | 予備費   |
| 介護     | 854万円    | 2億8250万円  | 償還金、感染症対応従事者慰労金交付事業                           |
| 介護サービス | 75万円     | 1159万円    | 感染症対応従事者慰労金交付事業、予備費                           |
| 簡易水道   | 41万円     | 1億428万円   | 予備費   |
| 集落排水   | 130万円    | 8465万円    | 汚水処理場流量計取替                                    |
| 森林管理   | 110万円    | 1億253万円   | 百年の森林構想推進事業                                   |

※予算は通常千円単位で表示されますが、分かりやすくするため千円以下を切り捨て万円単位で表示しています。

## 9月24・25日実施 9月定例会の主な内容

- 【報告】
- ・総務常任委員会報告（学校訪問）
  - ・事務事業監査報告
  - ・教育委員会事務の点検及び評価報告
  - ・健全化判断比率の報告
  - ・資金不足比率の報告
- 【同意】
- ・教育委員会委員任命同意
- 【一般質問・3名4件】
- 【議案】
- ・条例制定（1件）
  - ・条例改正（2件）
  - ・指定管理者の指定（1件）
  - ・補正予算（9件）
- 【認定】
- ・決算認定（9件）
- 【陳情・請願】
- ・陳情（1件）

## 西粟倉村議会

## 第2回臨時会

令和2年第2回西粟倉村議会臨時会が、8月27日開催されました。  
今議会では、ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業のための補正予算の専決処分の承認後、工事請負契約の締結が議案として提出され、原案どおり可決されました。

## 可決した議案

### ◇専決処分

・一般会計歳入歳出補正予算（第四号）

補正額 333万6千円

内容 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

付事業

### ◇その他の報告・議案

・例月出納検査報告（5・6・7月）

・工事請負契約の締結について

【令和2年度地域熱供給システム2次側

施設（小・中学校）設備導入工事】

方法 指名競争入札

金額 1億3178万円（消費税含む）

相手方 株式会社 末元住宅設備

工期 令和2年8月27日～令和3年

2月26日迄

## 村長 所信表明（抜粋）

季節はやつと朝夕の風の冷たさが感じられるようになり、秋の様相を呈しております。秋の収穫も、今年はお天恵も少なく、水稲の被害も少なく、水稲の取入れも無事に終えられた感のある今日この頃であります。

ただ、村内では感染者は出していないとはいえ、いまだに新型コロナウイルスへの防御を怠れないという窮屈な生活環境にあります。このような状況は長く続くことで経済活動への深刻な影響が避けられません。特に多くの集客、交流で成り立っている観光分野に与える影響が大きく、株式会社あわくらグリーンリゾート等の業績の落ち込みには苦慮をしている状況であります。

しかし、いつまでもこのような状況を受け止めていくだけでは視界が開けてはまいりません。アフターコ

ロナ、ウイズコロナという新しい生活への方向性が示されるように、新型コロナウイルスの影響がなくなるのを待つというより、私たちがとるべき行動は、積極的に共存の道を探ることかもしれません。

現在、立案中のさまざまな将来計画では、新しい生活秩序を考慮する中で新たな視点にたった積極的な展開ができるよう願っております。

さて、今定例会に補正予算として上程させていたいただきました中には、新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金を活用した事業で、まさに村の近未来に対応するためのものを多く盛り込んでおります。建設中の新庁舎へは換気や温度コントロールに対応した三密対策や利用者の体温チェックのためのサーマルカメラの設置、また雨量計の設置や防災カメラの設置により

河川水位の変化を可視化し、オープンデータ化することによって住民自らそれを確認できるシステムの導入など防災情報をより迅速に的確に収集し、素早い避難行動への一助とするものであります。

さらに農業、環境、観光、商工、保健福祉、道路、上下水、公共交通といった村内のインフラ情報を地図上に位置づけ、可視化するために紙ベースの管内地図を電子化する事業。これは村内のあらゆる状況を一括管理し、またオープンデータ化することで、持続可能な生活基盤の手がかりとして村内外の住民、企業や研究機関等との連携をスムーズに行うための基礎的な情報基盤を整備するものであります。また、村民の行政参加で、よりよい住民生活を実現するための施策として、コミュニケーション活動や健康づくり等への参加を促

進するための行政ポイント付加サービス事業を提案しております。村民参加のより身近な事業として活用され、また将来多様な用途での活用、拡大が期待される事業と考えております。

以上、今定例会に上程しております主なものを挙げておりました。報告事項5件、同意案件1件、一般質問3件、条例の制定が1件、一部改正が2件、指定管理者の指定をする案件が1件、また令和2年度一般会計及び特別会計歳入歳出補正予算さらに平成31年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の日程、陳情案件等1件上程をしております。いずれの案件につきましても慎重審議のうえ適切に決定をいただけますようお願いを申し上げます。定例会冒頭の挨拶といたします。

## 同意

・教育委員会委員の任命同意  
石井 大樹氏

長尾 1462番地1

## 議案

### ◆条例制定

・西栗倉村ローカルベンチャーインキュベーションセンター設置及び管理条例

### ◆条例改正「一部改正」

・天岡運動公園設置及び管理条例  
・西栗倉村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

### ◆指定管理者の指定

・西栗倉村ローカルベンチャーインキュベーションセンター  
エーゼロ株式会社

## 陳情

・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2021年度政府予算に係る意見書採択の要請について

# 問

## 交通弱者・買物弱者

### 対策について（6月議会続き）

#### 問

高齢者へのタクシー料金の半額補助の件、福祉有償運送事業高額利用者に対する行政としての還付の件、及び現在の福祉バス運行、特に大原方面への運行の見直しの件について再度お聞きいたします。

#### 答

村長

将来的には現行のスクールバスと社会福祉協議会が運行する福祉バスの運営を一体化することで村内巡回の頻度を上げることや、駅、バス停、買物、大原方面への運行など多様な目的に応じた運行体制に移行することで利便性の向上が図られるのではないかと考えています。さらに、現在取り組んでおりますスマートフォンレストシティー・

プラットフォーム構築事業では、CO2削減を背景とした持続可能な地域の方向性として、公共交通システムに再生可能エネルギーを活用した電気自動車などのスマートモビリティを取り入れること、あるいは住民の移動需要データの収集、管理によるオンデマンドによる運行システムの確立など、利用者の状況に応じた効率的で環境に優しい公共交通についての研究を進めてまいります。

福祉有償運送事業における利用者へ更なる補助の考え方、またタクシー利用者への補助の考え方につきましては、行政としての秩序に則り、一般住民にご理解がいただけるような適正な補助制度

## 9月定例議会 一般質問

### 福井 正 議員



#### 答

総務企画課長

個人ニーズもありませんが、予算、法律、民間協力など様々な方面から考慮しないといけないのがこの課題であり、難しいところでもありますが、考えております。しかし、前回議員からもご指摘が

として実施をする考えです。現在、研究段階であります。

#### 答

保健福祉課長

ありましたように、できる方法の検討、できることを行うことが重要であると考えております。タクシーを活用した移動手段の確保については、民間のご協力により不確実な投資をすることなく、移動手段の確保が可能な方向性であると考えております。事業者と調整も必要になりますので引き続き、予算編成に向けて検討を進めて参ります。

福祉バスの大原方面行きについては、現在は毎週金曜日に大原病院へ眼科の受診に併せて大原方面行きを運行し

#### 問

私は、次年度の第6次総合振興計画のワークシoppにも参加させていただいておりますが、そのワークシoppでも交通弱者、買物弱者の問題は困り事として各グループから上げられたものの中に上位にランクされているのが現状であります。

ワークシoppでも同じように困り事として上げられております。この事は全員で解決していかなければならぬと思うんです。第5次西栗倉村総合振興計画から9年経過した令和2年においても、ほとんど問題は解決しておらず、進捗度はとても低いと言わざるを得ません。特別のプロジェクトを立ち上げ、スピード感を持って対策、施策を実施していただき、そして一人でも多くの買物弱者、交通弱者の方に生きるを楽しんでいただければ、施策を講じていただきたい。いろいろ試行錯誤されておるのがただいまの答弁で十分分かりましたので、これをさらにスピード感を持って進めていただきたい。それから、SDGs未来都市、バイオマス産業都市、環境モデル都市など、いわば他の市町村

9年前の第5次総合振興計画で困り事として上がっていた案件が第6次の西栗倉村総合振興計画

現在、困り事として上がっている案件が第6次の西栗倉村総合振興計画

の先端を走っている西粟倉村であります。やはり、交通弱者、買物弱者への対策においても、他の市町村のモデルとなるような施策とか対策をぜひお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

**答** 村長

西粟倉の一つの特徴は現在過疎地でありながらも、若い人口が増えてきていることです。従って、西粟倉村外への流出をどんどん便利よくしていくことでもないと私は考えています。基本的には西粟倉村において買物とかそういうことがどうしても便利良くていいのかという姿を求めざるを得ないかなと考えるわけですね。なるべく外に出て行くことよりも、この中でいかに充実した生活ができるかを目指して村づくりをするというのが私の仕事ではな

**結**

いかと考えています。村としてそんなにたくさんの方が行かれるわけではないので、これに対して1割とか2割とか財政状況に応じて負担を上げてあげるとか、そういう福祉政策というのも一度考えていただいたらと思うんです。原則的に西粟倉であるものは西粟倉でというのは私もそういう主義です。しかし、ホームセンターにあるようなものが今のところ西粟倉にはありません。ですから、そういうもののために便を増やしていただけないかという意味です。スピード感を持ってひとつやっただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

**問**

## 西粟倉村議会の

### ライブ配信について

**問**

住民自治の根幹をなす地方議会の現場を村民と広く共有することは、村政に住民参加を促す大きな一助にもなり、議会への関心も高まることを期待されます。本議会のライブ配信について、村長はどうお考えですか。

**答**

村長 課題としては、みまちゃんネルへの委託、あるいはプライバシーの保護やその他のモラルハザードの観点からの

住民自治の根幹をなす地方議会の現場を村民と広く共有することは、村政に住民参加を促す大きな一助にもなり、議会への関心も高まることを期待されます。本議会のライブ配信について、村長はどうお考えですか。

チェックを嚴重にした上でインターネット配信、これらの方法については検討研究する必要があります。議会のあると考えると、皆さんが自分たちの議会活動を村民や世界に伝えたいという思いがあるならば、戦略的に議会放送を使っていくことが可能だと思えます。ただ、議会が行われていること、あるいは行政が取り組んでいること、議会との関係性について村民にしっかりと伝えたいということ

**結**

であれば、まずは時間がある方、興味がある方とはにかく直接議場に足を運んでいただくようにお願いするという努力が必要ですし、伝わらない場合には、紙ベースでの広報、つまり議会広報という方法もあると思えます。西粟倉村議会の広報戦略としてライブ中継が必要と言われるなら、どれぐらいの費用がかかるのか、そういうところの詰めをしっかりとやっていく必要があると思えます。まずは議員の皆様、村議会としての意思や村民の皆様のご意見を反映させながら検討して参りたいと考えております。いろいろな難点もあるということですが、例えば、新しい議場になった際には、議会当日にあわくら会館の一角にモニターを設置して議会の中継を視聴できるようにするとか、そういうところで村政の見える化を図り、アピールしていくのは一つの方法だと思えます。特に、行政サービスの場合は村民がどういう政策や、ものを求めているかを把握するのが一番の問題だと思えます。住民に行政について関心を持ってもらうのが不可欠なところだと思います。従って議会中継は透明性の高い議会運営や議論の活発化ができ、良いのではないかと考えます。村民にいろんなものをアピールする方がせっかく新しい議場ができるのですから、モニターに映し出すことはそんなにお金がかからないということなので、そういうのも一つの方法だと思えます。ぜひご検討をお願いします。議長に協力をいただいて、またいろいろ議員の中で話を進めていきたいと思えます。

## 9月定例議会 一般質問 福井 正 議員

## 問

### 西粟倉村公共施設に

### 係わる借地認定について

## 問

西粟倉村が取り組んできた公共事業の内、建物等の施設の使用が未だ借地として三十

有余年の歳月が経過しています。高級施設については、西粟倉村所有地に存在するのが本来有るべき姿と思いますが、村長のお考えをお伺い致します。

## 答

村長

現在、西粟倉村が公共用の施設として使用している土地は、約52ヘクタールにのびります。また、水田であったものを借地として借り上げているケースがほとんどとなります。その理由につきましても、公共の用に供する土地としてふさわしい場所や位置的な観点から、条件に合う土地とし

ては水田を置いて他にないというのが西粟倉村の現状であります。議員ご指摘のとおり、公共で継続的に使用する用地については本来村の所有とするのが原則と考えております。しかし、森林率が95%の村でありますから、残り5%の面積に道路や河川、田畑、宅地、雑種地等が点在するという絶対的用地不足の条件の中で、今後新たな公共用地の需要が生じてきますと、借り上げという方法はこれからも起こりうる手段であろうと考えております。さらに、大半の用地につきましても、今後継続的に公共用地として使用し続ける可能性が高く、この状態が続くものと考えておりま

## 9月定例議会 一般質問

### 大上 伊三男 議員



す。しかしながら、これまでも所有者の要望により、買収にはできる限り応じてきており、今後につきましても、予算の範囲内で基金を造成し、暫時買収を進めていく考えであります。ご理解賜りたいと思います。

## 答

出納室長

今後の方向性について、将来的には当然下地を全部買い取つてしまいたいという意向はありますが、そのやり方については工夫を凝らしていく必要があるかなと思います。

昨年度までの検討の中で、特に村営住宅につきましても、すぐに買取りが実現するものではないですが、借地のままでもいろいろとまだ工夫をして活用していく方法はあるのかなというところで、そういった検討も法律の関係等もいろいろありますので、そのあたり

を調べながら現在検討しているような状態ではございます。

いずれにしても、現在大型プロジェクトが進行しておりまして、直ちに買取りをといるところはなかなか正直に財政的にも難しいかなとは思いますが、議員のおっしゃるように、将来にわたって少しずつでも村有地に変えていくという作業がやっていけるように、今から活用方法、やり方等を検討していきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

私が危惧しているのは、このままずっといろんな条件をつけながら未解決のまま過ぎてしまうということ、それから借手が年月が経つと相続とかさういった形のこととも起きてくるだろうし、住宅にしても、

でもないけども、恐らく三十有余年もたつと更新が来るんじゃないかなと。そうした時に新しい住宅にするのであれば、そういうところは村有地にできるだけ引っ張っていくなど、この村の財政事情等もよく鑑みて、そういうたきちつとした施策、方向を今のうちに作っておかないと、今のままというのは都合が悪いことが残るのではないかと危惧をしております。村長も申されたとおり、対応していく方向で、おられるようですので、間違いないような交渉の仕方をして、皆さん均等になるような施策を展開していただきたいと思っております。そういったことで執行側としてはしっかりと頑張つてやっていただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

# 問

## 新庁舎完成後の いきいきふれあいセンターの活用について

### 問

新庁舎完成後は保健福祉課、教育委員会が本庁舎に移り、住民の皆さんの相談や用事にワンストップで対応すると聞いています。庁舎移転後のいきいきふれあいセンターの活用についてお考えをお伺いします。

### 答

保健福祉課長

点から、医療機関との連携を図りながら、多様なヘルスケアが展開できるような場所、機能を備えた施設としての活用を模索しているところです。

### 答

村長

一定の方向性としては、身体機能維持やリハビリテーション機能、また栄養改善、食生活の改善を含めた健康生活を増強するための機能を集約強化したいと考えております。保健・医療・介護をはじめとして、包括的に住民の健康生活を考える上では、現在の診療所の機能も今後はより多機能でより幅広い年齢層への対応が必要となってまいります。こうした観点から、医療機関との連携を図りながら、多様なヘルスケアが展開できるような場所、機能を備えた施設としての活用を模索しているところです。



後十分に検討を重ねて、保健・福祉・医療全般が村民にとって利便性のよい施設にしていく必要があると考えます。今後も、保健・福祉・医療の拠点があることには変わりありませんので、関係機関で十分検討を重ねていき

たいと思っています。なお、いきいきふれあいセンターを利用しての高齢者のグループホームの整備、または商工会の利用については現段階では考えておりません。

### 問

村長が以前から

言っておられる高齢者のグループホームの利用とかそれを少しお知らせください。それと、いきいきふれあいセンターに健康のトレーニングマシンなど今は何台あるんですか。機械がたくさんあればいいと思うので、そちらのほうも考えていただけたらと思います。

### 結

高齢者のための集団の建物でもいいし、早急に実行してほしいと思います。

### 答

村長

私が考えているのはグループホームではなく、村営の高齢者のための住宅整備という位置づけであります。そこへの

## 9月定例議会 一般質問

田中 貞己 議員

# SDGs 未来都市にしあわくら ～村の未来を創る、考える～

## 第4話

冬を迎え、農閑期となりました。かつてこの時期には各戸で縄ないなどの冬しごとが行われていました。現在でも年末になると、新年を迎えるためのしめ縄づくりが村内各地で行われています。しめ縄づくりという技術・伝統の継承もまた、地域の持続可能性を示す一つの要素です。

### 各課SDGs宣言のブラッシュアップ

先月号でお伝えしたように、役場各課でマイSDGs宣言への準備を進めてきました。先日は、講師の方のご協力の下、各課マイSDGs宣言のブラッシュアップが行われました。



※中口先生（芝浦工業大学）と幼稚園職員とのブラッシュアップの様子

各課から出たSDGs宣言の原案をブラッシュアップし、行動を数値化して、より具体的な今年度の目標としました。

行動を数値化し計測することで、日々SDGsのことを意識し、その達成に確実に近づいていくとともに、ひとつひとつの行為が世界と繋がっているということを感じられて、今までの行動を見直すきっかけにもなると考えています。ブラッシュアップ後の各課SDGs宣言の一部を紹介いたします。

### 西栗倉村マイSDGs宣言

11月2日（月）、村長より西栗倉村マイSDGs宣言が行われ、今年度下半期の各課の取組みを開始しました。

来庁された方にも各課の目標を見ていただけるように、掲示もしていく予定です。みなさんにも少しずつ変化が伝わればと考えています。

|   | ①貧困 | ②食・農 | ③健康・福祉 | ④教育 | ⑤ジェンダー | ⑥水・衛生 | ⑦エネルギー | ⑧経済・労働 | ⑨産業・インフラ | ⑩人権・平等 | ⑪住環境 | ⑫生産・消費 | ⑬気候変動 | ⑭海洋資源 | ⑮陸上資源 | ⑯平和 | ⑰協働 |
|---|-----|------|--------|-----|--------|-------|--------|--------|----------|--------|------|--------|-------|-------|-------|-----|-----|
| ペーパーレス化<br>課内会議時の紙媒体の資料削減率 8割                       |     |      |        |     |        |       |        |        | ○        |        |      | ○      |       |       | ○     |     |     |
| 来客用マドラーを木製に<br>非プラスチック製品の購入率 100%                   |     |      |        |     |        |       | ○      |        |          |        |      | ○      |       |       | ○     |     |     |
| 「エコバック普及」「ゴミ出しルールの啓発」<br>高齢者宅等訪問時や来庁者への話題提供を月平均1回以上 |     |      |        |     |        |       |        |        |          |        |      | ○      |       |       |       |     |     |

## SDGs 未来都市西栗倉ロゴマーク募集

現在、SDGs 未来都市西栗倉のシンボルになるようなロゴマークデザインを公募しています。

これから西栗倉村をSDGs 未来都市としてさらに盛り上げ、関係人口を巻き込んでいくために、SDGs 未来都市西栗倉村なら「コレ！」というシンボルになるロゴマークを求めています。

募集期間は、11月30日までです。アイデアをお持ちの方、是非左記のQRコード、村のホームページ、アプリ村民票から募集要項をご確認の上、ふるってご応募ください！お待ちしております。

また選考時には村民の皆さんに投票していただく期間もありますので、よろしく願います。



※ロゴマーク募集についての詳細はこちらからどうぞ！  
西栗倉村ホームページ「お知らせ」内該当ページ

今後も、村内外の方に参加していただけるSDGsに関する企画を予定しています。今後の流れにご注目ください！

## SDGs 映画上映会

SDGsを学ぶ方法は色々ありますが、「勉強」と捉え過ぎずに子どもから大人まで興味を持ってもらえる催しとして映画の上映会を予定しています。SDGsに関する映画を鑑賞して、みんなでの映画内容について考え、話し合い、SDGsについて考えるイベントにする予定です。

第1回目は『0円キッチン』というフードロスを題材にした映画を上映します。来年1月〜2月頃に開催予定です。

楽しみながらSDGsの一部に触れてもらうためのイベントです。改めて告知をいたしますので、ご家族連れで、是非ご参加ください。

## 今日からできるSDGs

ボッチャを体験してみよう  
ゴール



パラリンピック競技のボッチャ。ジャックボールという白いボールに、手持ちのボールを投げたり転がしたりして、最終的にジャックボールが一番近いボールのチームに1点が入り、6回戦の合計点数が多いチームの勝ちとなります。

ボッチャは、老若男女・障が



いの有無を問わずに誰もが平等に楽しめるユニバーサルスポーツで、SDGsの「誰一人取り残さない」という精神に通じるところがあります。

SDGsという観点からも体験をしてみたいですが、シンプルにゲームとしても面白く、投げる位置や当てる場所、力加減、ボールの状態、色々な事象があり、頭を使う奥が深いスポーツです！

このボッチャの体験会が、地域おこし協力隊の泉さんの主催で、月に2回ほど、あわくら会館にて行われています。

ルールが分からなくても大丈夫です。何の用意もいりません。是非ご参加ください！

【西栗倉村 地方創生推進室】

## さよなら、ありがとう。 国民宿舎あわくら荘

昭和46年のオープンから約半世紀にわたり西粟倉の観光・宿泊を担ってきた国民宿舎あわくら荘ですが、令和3年1月31日をもって閉館となります。村外からたくさんの方に来荘いただき、村民の方からも愛された50年間でした。



▲平成23年「体験ツアー」



▲平成14年「あわくら温泉まつり」



あわくら荘の荘章

約半世紀の長きにわたり、観光拠点としての役割を果たしてきました「国民宿舎あわくら荘」。村民の皆様にも、結婚式など多くの催事等でご利用いただき、ともに歩んできた50年だったと考えております。

このたび、施設の老朽化や、新型コロナウイルス感染症の影響等の事情により、大変残念ではありますが、令和3年1月をもって閉館する運びとなりました。

一旦は国民宿舎としての役割を終えるあわくら荘ですが、百年の森林構想をはじめとする本村独自の取組のなかで、たくさんの方々が西粟倉の取組に共感し、観光や視察に訪れており、こうした需要にマッチした「新たな宿泊施設」の検討を進めているところです。今後、より魅力的に西粟倉ブランドを発信し、訪れた方が心安らげる新たな観光・宿泊施設の開業に向け着手して参りたいと思いますので、閉館により村民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

結びとなりますが、永きに渡りご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

西粟倉村長 青木 秀樹

今後、新たな時代のニーズに応え、「百年の森林構想」「持続可能な地域」といったこれからの西粟倉を描く宿泊施設として、あわくら荘の建て替えがはじまります。

また、皆さまからの長年のご支援に感謝の意を込めて、「さよなら！ありがとう！あわくら荘キャンペーン」を実施します。詳しくは、今月号広報折り込みのチラシをご覧ください。

【西粟倉村 産業観光課】

## 非常時に備え、専門士会と協定を締結

「岡山県柔道整復師会との大規模災害時の避難所における人的支援に関する協定締結式」を実施

10月2日（金）、西粟倉村役場において、「岡山県柔道整復師会との大規模災害時の避難所における人的支援に関する協定締結式」を執り行いました。

本協定は、災害による避難所生活が中長期に渡り必要となった場合に、同会所属の専門士を派遣いただき、応急処置や施術的アドバイスをいただくもので、避難者のケアを目的としたものです。



優勝 高木清伴  
準優勝 草刈弘幸  
第3位 榎原勝義  
第4位 高木智子  
第5位 桐山修三

## 秋空の下、スポーツで親睦を深める

「第7回村長杯グラウンドゴルフ大会」を開催

10月12日（月）、天岡グラウンドゴルフ場において、第7回村長杯グラウンドゴルフ大会を開催しました。

今大会は、例年6月に開催のところ、今年は新型コロナウイルスの影響で10月に延期。当日は秋晴れの下、26人の参加者が、和気あいあいと親睦を深めながらプレーを楽しんでいました。試合結果は左記のとおりです。

グラウンドゴルフ場隣接の駐車場が綺麗に整備され、利用しやすくなりました。今後も村内大会や交流試合などが予定されています。ぜひご参加ください。

## 秋の交通安全県民運動報告

9月21日（月）から30日（水）にかけて、「秋の交通安全県民運動」が県下一斉に行われました。本村でも、交通安全推進委員による街頭指導や広報車による啓発活動が実施されました。27日（日）には交通安全推進委員によるカーブミラー清掃が行われました。期間中、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

日が暮れるのがすっかり早くなりました。自動車の皆様は早めの点灯を心がける、歩行者の皆様は夜光反射材を身につけ、自分の存在をしっかりとアピールするなど、交通事故を起こさない、交通事故に遭わないようにしましょう。



【西粟倉村 総務企画課】

## 人も猫も気持ちよく過ごすために！



### 猫を飼っている人へ

- ・飼猫は屋内で飼育しましょう。  
猫にとって、屋外は交通事故や感染症など危険がいっぱいです。フン尿排せつや爪研ぎなどで近隣の人に迷惑をかけないためにも、屋内で飼育しましょう。
- ・飼猫であることを明示しましょう。  
猫が外へ逃げ迷子になった場合などに備えて、飼猫であることがわかるように、首輪と名札をつけましょう。マイクロチップも有効です。
- ・不妊・去勢手術をしましょう。  
子猫が生まれてしまった場合、飼い主が飼育できないことがほとんどです。繁殖を望まない場合は必ず不妊・去勢手術をしましょう。

### ペットマナーを守りましょう

- ・飼い主の多くは近隣に迷惑をかけないように適正に飼育していますが、ごく一部にマナーを守れない方がいるようです。ペットの放し飼い、鳴き声やフンなどでご近所に迷惑をかけていませんか？  
人と猫が安心して快適に共存するには飼い主が責任を持って飼育することが大切です。また、動物が好きな人だけでなく、苦手な人もいることを理解し、互いの立場を尊重することも求められます。

ご不明な点は、岡山県動物愛護センター（TEL.086-724-9512）にご相談ください。

岡山県動物愛護センターHP <http://www.pref.okayama.jp/soshiki/191/>

【西粟倉村 保健福祉課 ☎0868-79-7100】

## 患者等搬送事業乗務員基礎講習の開催について

この講習は、救急車を利用するほど緊急を要していないが、自分一人や家族だけでは社会福祉施設への送迎及び病院へ通院、入退院、転院等ができない患者（寝たきりの方、身体の不自由な方、車いすやストレッチャーを必要とする方及び傷病者等の在宅ケア患者等）を、車いすやストレッチャーを用いた車両で患者に移動手段を提供する業務（患者等搬送事業）に初めて携わる方の講習です。

講習で最低限必要な応急手当の技術と知識を習得し、基準に達した方には「患者等搬送乗務員適任証」が交付されます。

■講習日：限定なし -11月30日～12月2日（3日間） 車いす限定 -12月3日～12月4日（2日間）

■講習時間：9時00分～17時00分

■対象者：国土交通大臣の許可証若しくは免許状または登録証を取得している方  
美作市、西粟倉村に居住または勤務されている方

■申込方法：11月1日～20日の間に消防署へ電話にて申し込んで下さい。※募集人員8人程度。

■講習会場：美作市消防本部

■講習の注意点：講習費用は無料です。※講習には指定するテキストが必要です（「患者等搬送乗務員 基礎講習テキスト」東京法令出版）。テキストは実費で購入して下さい。また講習中は、社会的距離を保ち消毒を行なう等、感染症予防を心がけて行います。

【申込・問合せ先】美作市消防署 警防課救急係 ☎0868-72-2603

## 風邪やインフルエンザが流行る時期 医療受診の仕方

11月となり、風邪やインフルエンザの流行し始める時期となりました。  
症状が続いたら、迷わず受診して、早めに治していきましょう。

### 【症状の目安】

- ◎高熱、強いだるさ、息苦しさなど強い症状がある場合
- ◎発熱や咳など軽い風邪症状が続く場合
- \*高齢・基礎疾患・妊婦の方は、症状あれば、早めに受診してください。  
(基礎疾患とは・・・糖尿病、心不全、呼吸器疾患、透析・免疫抑制剤・抗がん剤使用の方)

### 【受診の仕方】

「かかりつけ医」又は「西粟倉村診療所」を受診しましょう。

※受診する際の注意点は・・・

- ・事前に電話し、受診の仕方の指示を受ける。
- ・マスクを着用。公共交通機関の利用を避けて受診する。

受診すると、新型コロナウイルス感染症と別の感染症との区別、検査や治療の指示などしてもらえます。

迷ったらすぐに相談！ 【西粟倉村 診療所 ☎0868-79-2220】

【西粟倉村 保健福祉課 ☎0868-79-7100】

## 全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間

11月12日(木)～18日(水) 午前8時30分～午後7時まで

(土・日は午前10時から午後5時まで)

電話番号：0570-070-810 (秘密は守ります。)



『女性の人権ホットライン』とは、配偶者やパートナーからの暴力、職場等でのセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為などの女性をめぐる様々な人権問題について相談を受け付ける専用相談窓口です。

女性の人権問題に詳しい法務局職員及び人権擁護委員がお受けします。

【西粟倉村 保健福祉課】

## 年男・年女 新年の抱負 原稿募集！

広報にしあわくら新年号『年男・年女 新年の抱負』へ寄稿していただける方を募集します。

- 対象：丑年生まれの方
- 締切：令和2年12月2日(水)
- 内容：氏名、生年月日、地区名、新年の抱負(130字程度)、連絡先を用紙に記入し、総務企画課までお持ちください。
- ※用紙は何でも結構ですが、専用紙を窓口にてお渡しできます。
- ※ご提出いただく際に写真撮影をさせていただきます。
- ※応募の有無に関わらず、こちらから寄稿依頼をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

【西粟倉村 総務企画課 ☎0868-79-2111】

# 中学生職場体験

9月29日(火)～10月2日(金)

9月29日(火)から10月2日(金)までの4日間、西粟倉中学校2年生の生徒が、村内の各事業所へ職場体験に伺いました。

この記事は、西粟倉村役場へ職場体験に来ていた青木結斗さんが、広報担当として同級生の体験の様子を取材・編集しました。体験者のコメントと抱負をまとめてもらいました。

## 西粟倉・森の学校

「商品準備を失敗しないように何度も確認をした。働いている人数が少ないので、行ったり来たり忙しそうしていたが楽しそうだった。声や敬語に気をつけながら、積極的に取り組むようにしたい」



## あわくら会館・図書館

「図書館を利用して、仕事内容について知りたかったので、ここで職場体験をしようと思った。チラシ作りやインタビューが楽しかった」

「インタビューで村まるごと図書館を始めたきっかけが分かった。チラシ作り、インタビュー、本の貸し借りの他に、どのような仕事をやっているのか知りたい」



## 木の里工房 木薫

「木の事をもっと知りたい、木を使って作りたいと思い、この体験先を選んだ。イスを作るとき、90度を正確に仕上げるのは難しいけれど、技術を習得して完璧なイスを作りたい」

「木のとげをやすりでつるつるにする作業がおもしろかった。子どもが喜ぶ遊具を作ろうとしている姿がかっこいいと思った」



## エーゼロ株式会社

「うなぎの大きさの分別は大変だったけど、面白かった。うなぎの世話を通じて、環境が大切だとわかったので、ポイ捨てしないなど自分も環境に気をつけたい」



ご協力いただいた村内事業所のみなさま、ありがとうございました！

## 西粟倉小学校

「先生に興味がありこの職場を選んだ。丸付けの時、どうまちがっているのか説明するのがむずかかった。職場体験を将来に生かし、勉強を教える能力をつけたい」



## 木工房ようび

「製品のデザインや作り方に興味があったのでここを体験先に選んだ。同じ事をたくさんするのは大変で、磨きすぎると取り返しがつかないので、分からない事は質問しようと思う」



## 尾久土商店

「村内で一番よく行く店なので、ここを体験先に選んだ。品物の袋詰めは大変だけど、今日教わったことがこれからも丁寧にできるようにしたい」



## 西粟倉幼稚園

「一緒に遊んだり沢歩きができてよかった。園児のすることはばらばらで、関わることは大変だけど、行動や発想にしっかりついていきたい」



## 西粟倉保育園

「もっと遊んでもっとみんなの事が知りたい。遊んでいると自然に笑顔になれるので、この体験先を選んで本当によかった」



## あわくら旬の里

「ラップの乱れなど細かい作業をするのが大変だった。教えていただいたことを後半の体験期間に活かしたい。お客として来た時は食べ残しなどに気をつけたい」



役場の仕事はたくさんあって、どれも一人ではできない事ばかりだった。

この職場体験を通して、仕事とは、どんなに小さな事だとしても正しく正確にすること、人のために心を込めてすることだと知った。

困った時に、近くにいた方がすぐに助けをくださった。協力があたりまえになっている雰囲気、学校でもつくりたいと思った。

編集 青木結斗



# 保育園だより

毎日、外遊びを楽しんでいます♪



秋の過ごしやすい季節になり、保育園の中庭では園児たちの遊び声が響いています。

お散歩も園児たちは楽しみな活動となっており、こどもの森公園や村民グラウンドで季節を感じながら、外遊びを楽しんでいます。

砂場では、みんなで一緒に砂山づくり。みんなで協力し、道具を使ってドンドン高く。大きな砂山ができました。服が砂まみれになるほど遊び込んでいました。

手押し車で遊ぶことも園児たちに人気の外遊びです。放水用ホースを給油ホースに見立て、ガソリンスタンドごっこ。給油待ちの列ができていました。



▲ 順番待ち「次はぼくの番だよー」



他にも大きな遊具を使い自動車ごっこ。みんなでドライブを楽しんでいました。

◀ 運転手さんとお客さん  
タクシーごっこかな？

お友だちとのごっこ遊びは、園児たちが自ら考える想像力や遊びに繋げる表現力を育てていく大切な時間となっています。

# 幼稚園

## 親子たんけん（村内ウォークラリー）

10月2日（金）、親子たんけんがありました。村内に10カ所設置したポイントを目指して、親子でカードを持って回り、シールを貼っていきました。

個人のペースに合わせて、何カ所回ってもよく、途中どこでお弁当などを食べてもよい親子たんけんでした。職場体験に来た中学生も手伝ってくれました。

親子で楽しく歩き、遊び、子どもたちの笑顔がいっぱい見られました。子どもたちにとっても保護者の方にとっても、よい思い出になったことと思います。



## 小学校

# 「たくさん見て、聞いて、触れて」 ～社会見学に行ってきました～

1・2年生は、山田養蜂場のみつばち農園に行き、ミツロウキャンドル作りをしました。みつばち農園では、興味を持ってみつばちのお話を聞き、知らなかったみつばちの生態を知ることができました。また、ミツロウキャンドル作りも楽しみました。

その後、男女山公園に行き、仲良くお弁当を食べて、みんなで元気に遊びました。



3・4・5年生は、津山弥生の里文化財センターと津山圏域消防本部へ行ってきました。昔の暮らしや色々な道具の展示を見ることができました。消防署では、はしご車や救助車などの車を間近で見たり、地震や煙体験をしたりと貴重な体験ができました。

見て、聞いて、触れた体験を、楽しかった思い出だけに終わらせず、日常の学習の中でも生かしていきたいと思います。

## 中学校

# 2年生職場体験学習で しっかり学び、体験しました！



出退勤時や部署担当者へのあいさつをしっかり行えていました。日々仕事内容が変わっても、しっかり理解し、取り組めていました。



9月29日から4日間、村内12事業所で地域の良さ、働くことの大切さ、社会のマナー・ルールについて学び、自分に何ができるか、また、将来の進路選択について考えました。事業所の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました！事業所の方からの感想を紹介させていただきます。



とても元気で笑顔で接してくれる姿がステキでした。子どもたちと話したいという気持ちがよく伝わっていました。



体験前と後で、生徒の気持ちに変化があったこと、体験を通じて学んだことがお礼の手紙でも伝わってきて良かったです。

## 美作警察署より感謝状をいただきました

9月23日に美作警察署長より、長年の交通安全意識の高揚と事故防止、あいさつ運動の取組を評価していただきました。生徒会3年生が代表で受け取りました。



## あわくら会館で行われる「生きるを楽しむ」イベント・活動を紹介

### 自然写真家・大竹英洋写真展&トークイベント「北の森 ノースウッズの世界」開催

北米大陸・アメリカ合衆国とカナダの国境沿いに位置する世界有数の原生林ノースウッズ。この無数の湖と針葉樹林帯の森を昔ながらのカヌーとソリという方法で旅をする写真家・大竹英洋さん。日本の国土の約6倍に匹敵する広大な自然の中で、野生動物の営み、四季折々の自然の美しさ、人々の暮らしを通して、人と自然の関わりを伝えてこられました。

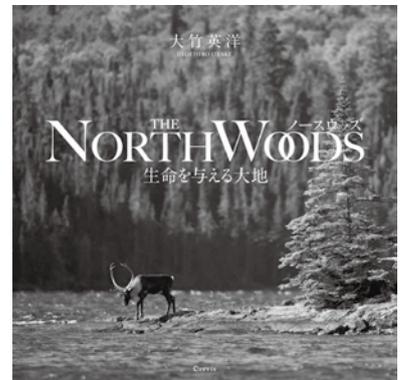
2018年に日経ナショナルジオグラフィック写真賞・ネイチャー部門最優秀賞受賞。また、文筆家としても「そして、ぼくは旅にでた。(あすなろ書房)」で、第7回梅棹忠夫・山と探検文学賞を受賞されています。対象を捉える写真の美しさもさることながら、静かに自然と向き合ってきた姿勢に裏打ちされた語りは必聴です。

#### [写真展]

- 期間：11月21日(土)～12月13日(日)
- 入場料：無料

#### [スライドトーク]

- 日時：12月13日(日) 13:00開場  
13:30開演
- 参加費：500円(高校生以下無料)
- 定員：50名・要申込
- 申込：あわくら会館までまたは申込フォームから



### 村民講師企画の紹介

村民のみなさんが講師として技術や特技、好きなことをイベントやワークショップ型式で開催。

一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

#### 「オリジナル・リースづくり」

- 日時：11月28日(土)  
13:30～14:30
- 講師：高木都子さん(押し花サークル)
- 参加費：800円

#### 「みんなでシネマ 映画上映会」

- 日時：11月15日(日)  
14:00～15:30
- 上映作品：スタンド・バイ・ミー

#### 「夜のあわくらとしょかん」

- 日時：11月17日(火)  
18:00～20:00



あわくら会館行事の詳細はHPまたは館内チラシ、Facebookページをご確認ください。

### 農業応援企画「農産物トーク」

図書館では、農業に関する書籍を集めたコーナーや企画で、農業をより楽しめるサポートを行います。

#### 「ブルーベリー栽培のいろは」

- 日時：11月14日(土)  
13:30～14:30
- ゲスト：木村良一さん



#### 「自然栽培について聞いてみよう」

- 日時：11月21日(土)  
13:30～14:30
- ゲスト：重軒浩満さん



#### ■ご利用案内

- あわくら会館 西粟倉村影石33-1  
・開館時間 8:30～22:00
- あわくら図書館(あわくら会館内)  
・開館時間 10:00～18:00  
・休館日 祝祭日、年末年始、毎月最終月曜  
(11月は3日、23日、30日が休館日)

#### ■問い合わせ先

- あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116
- 教育委員会事務局 TEL 0868-79-2216

お知らせ・蔵書検索はホームページをご覧ください。



「あつまる、つながる、やってみる、」

# あわくら会館

■あわくら会館 【開館時間】 8:30~22:00

※あわくら図書館開館時間外は施設利用の予約の上、役場でカギを借りてご利用下さい。

■あわくら図書館【開館時間】 10:00~18:00



村民が主催の手作りイベント

## 巨大段ボール迷路

が開催されました。

10月11日(日)に、「巨大段ボール迷路イベント」が百森ひろばで開催され、延べ170人が参加しました。

迷路の中の仕掛けを乗り越えて、見事ゴールできた参加者には嬉しい景品も。駄菓子屋やドリンクコーナーも用意され、子どもも大人も一緒に楽しみ、笑い声が響く賑やかな1日になりました。



▲ 繰り返し遊ぶ子どもたちもたくさん



▲ サンドイッチなど出店会場も賑やか

### 図書館の新刊情報

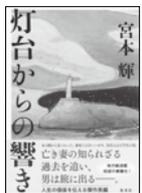
#### 一般書

- 『類』 朝井まかて／著
- 『灯台からの響き』 宮本輝／著
- 『ニキ』 夏木志朋／著
- 『おいしい豆料理手帖』 大庭英子／著
- 『寮母あきこのガツンごはん』 あきこ／著
- 『コンセプトが伝わるデザインのワック』 OCHABIInstitute／著
- 『宇宙考古学の冒険』 サラ・パーカック／著

その他の新刊は、あわくら図書館HPまたは館内設置の図書検索システムをご覧ください。

#### 児童書

- 『ノラネコぐんだんカレーライス』 工藤ノリコ／作
- 『しぶがきほしがきあまいかき』 石川えりこ／作
- 他多数



### むらまると図書館通信 vol.7

村じゅうをまるごと図書館にする「むらまると図書館」の各図書館を職場体験の中学生がご紹介。



▲ 中学生がインタビュー

#### 「森の学校図書館」

館長 西岡真生子さん

- Q. まるごと図書館を始めたきっかけは何ですか？
- A. 『子育てがきっかけでぴっぴさんの読み聞かせやセカンドブックスタートに参加するようになり、声をかけてもらって始めました。』
- Q. 図書館のテーマを教えてください。
- A. 『スタッフが休憩時間に読めるような雑誌や料理本です』
- Q. いつからむらまると図書館をやっていますか？
- A. 『2017年のスタートからやっています。』
- Q. 一番の人気の本は何ですか？
- A. 『料理本などが人気です。』

### あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介



#### 「村民を紹介するフリーペーパーづくり」

#### やってみん掲示板で編集メンバーを募集し、スタート

村民同士が知り合えるきっかけになればという思いから始まり、“その人に会いたくなる”ようなフリーペーパーづくりをコンセプトに活動中です。

「どっとラボ」というグループ名で、メンバーそれぞれの得意分野を生かして、取材、デザイン、記事・動画編集に取り組んでいます。

一緒に活動をしてくれる、メンバーを募集しています。

## 特色

～ふるさと自然や人に学び、子どもたちの生きる力を育む西粟倉ならではの教育プログラム～

## ある教育 通信 あわくら会館に携わる人や企業の想いを知る 「ふるさと元気学習～あわくら会館～」 西粟倉小学校5年生

小学校5年生の総合学習の取り組み「ふるさと元気学習」では、「西粟倉の木を使活用する企業を知ろう」をテーマに学習しています。その授業の一環として、9月中旬から10月上旬にかけて村の木をふんだんに使って建てられたあわくら会館の建設、運営に携わった方々にインタビュー活動を行いました。

### ■株式会社木の里工房木薫



まず、会館内の子ども用の家具や本棚を主に作られた(株)木の里工房 木薫の江見寿也さんと和知れんげさんにインタビューを行いました。

子ども達からあわくら会館への想いについて質問を受け、「あわくら会館がオープンする前は利用者が少なかったら寂しいと思っていましたが、今は村外からの利用者も多くて嬉しいです。たくさんの方に気持ちよく使ってもらえるように、良いものを作るといことは大切だと感じました。」や、「自分たちの作ったものが会館と一緒にどんな風に変化していくのか楽しみです。」とお答えいただきました。

### ■株式会社ようび

次に、会館内の机やイスを主に作られた(株)ようびの山口祐史さんにインタビューを行いました。

なぜ会館の仕事を引き受けたのかという質問に対し、「村にできる大きな建物に関われるのは面白そうだと思います。どんな家具を作るか、みんなワクワクしながら考えました。」とお話いただきました。



インタビューにご協力いただいた皆さんは会館への想いや木の面白さ、仕事のやりがいなどを子どもたちに分かりやすい言葉でお話いただきました。

この学習を通じて、子どもたちの会館への愛着や地域の木に携わる仕事への理解、憧れがより強くなったのではないかと思います。

今回ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

(教育コーディネーター 今井 晴菜)

### ■株式会社西粟倉・森の学校

次に床材、柱などの加工をされた(株)西粟倉・森の学校の西岡太史さんにインタビューを行いました。

西岡さんは去年行った森の学校への見学を振り返りも行いつつ、あわくら会館の見どころは何かという質問に対し、「村の材をできるだけたくさん無駄なく使いたいと思っていたので、通常なら捨ててしま



まう節が多い材や変わった色の材も捨てずに使いました。なので、色んな木を探してみてくださいね。」とお話いただきました。

### ■あわくら会館

最後に、会館の床材、柱などの加工をされたあわくら会館を運営している館長の蔦木伸一郎さんにインタビューを行いました。



蔦木さんへ、会館に対して込めた願いについて質問を受け、「村が掲げている『生きるを楽しむ』を応援できる場所にしていきたいです。」とお話いただきました。

11月は  
**ねんきん月間**です

年金保険料、納めていますか？  
この機会に年金加入状況の確認を！  
日本年金機構は厚生労働省と協力して11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を積極的に行います。

いい 未来  
11月30日は  
「年金の日」  
「ねんきんネット」で  
未来の生活設計について  
考えてみませんか？

11月30日は、「年金の日」です。ご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、老後の生活設計に思いを巡らしてください。

また、この機会に年金記録の確認や年金見込額を試算できる「ねんきんネット」をご利用してみてください。（「ねんきんネット」のご利用登録は、日本年金機構ホームページより可能です。）

★詳しくは、津山年金事務所（電話 0868-31-2360）までお問い合わせください。

## 「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」 （令和2年度全国統一防火標語）



これからの季節は、空気が乾燥し火災が発生しやすい季節となります。

また、新型コロナウイルスの流行により家にいる時間が増えている今、住宅防火対策が重要になってきます。今回は、住宅防火の代表とも言える住宅用火災警報器について、よくあるご質問についてお答えします！

### Q. どこに設置すればいいの？

A. 美作市の条例では、寝室と階段（寝室が上階にある場合のみ）が義務設置となっています。就寝中の火災発生における逃げ遅れを防ぐことが、設置の一番の目的なので、寝室には必ず設置してください。

### Q. どの種類を設置したらいいかわからない！

A. 寝室と階段には「煙式」を設置してください。煙は上へと流れるため、寝室（階段なら上がったところ）の天井もしくは壁の高いところに取り付けてください。

台所は義務設置ではありませんが、煙式を設置してしまうと、料理の煙や水蒸気などに反応してしまうことがあるので、「熱式」をおすすめします。

また、複数の場所に設置される場合は、1個が反応すると他の警報器も反応してくれる「連動型」もおすすめです。

### Q. 値段はどれくらいするの？

A. メーカーや種類にもよりますが、安いものだと3,000円前後で販売されています。

また、電池式のもの電池切れとなった時は、電池だけを交換するよりも、本体ごと新しいものを購入するほうが安い場合もあります。

### Q. 取り付けたら、あとは何もしなくていいの？

A. 取り付けで終わり…ではありません！もし、電池切れや故障などで音が鳴らなければ、ただの飾りになってしまいます。押しボタンや引っ張りひもによる、定期的な作動点検をしてください。

※何かご不明な点があれば、消防本部までお気軽にご相談ください。

【美作市消防本部 予防課 ☎0868-72-2602】

## ☆☆ ゆうゆうハウス・ひだまりだより ☆☆

ゆうゆうハウスでは、毎月工夫を凝らして利用者さんのお誕生日会を行っています。

先月は、村内で茶道教室を開かれている神原美津子先生とお弟子さん3名の方が来てくださり、色とりどりの茶碗でお抹茶をたてていただきました。茶笥の「シャカシャカ」という音を聞きながら、利用者みなさんと真剣な眼差しでお茶をたてられている姿を拝見しました。お抹茶はテーブルに運んでいただき、「お手前頂戴します」「結構なお手前でした」とほっこりとした時間を楽しみました。

皆さん、久しぶりにお抹茶を頂いたようで、「とてもおいしかった」「また、来てください」と頼まれていました。



## ☆☆ 老連杯グラウンドゴルフ大会 ☆☆

9月17日(木)老連杯グラウンドゴルフ大会が天岡グラウンドで開催され、当日は小雨が降る天気でしたが、ホールインワンが10回出るなど白熱したプレーが繰り広げられました。上位入賞者は、10月に行われる美作地区グラウンドゴルフ大会に参加されます。頑張ってください!

### 【成績】

優勝 野田 久子さん(塩谷)  
準優勝 草刈 弘幸さん(坂根)  
第3位 政久 美禰子さん(谷口)

皆さん、おめでとうございます。



## ☆☆ 社協杯ゲートボール大会 ☆☆

10月15日(木)に社協杯ゲートボール大会を開催し、村内から6チームが参加されました。今大会も老人クラブの方々にご協力をいただきました。ゲートを通させるごとに歓声が上がリ、頭も体も使って楽しい大会となりました。

### 【成績】

優勝 筏津 チーム  
第2位 長尾 チーム  
第3位 大茅 チーム

90歳を過ぎても現役で活躍されている方、福島正美さん、延東俊彦さんに『健康保持賞』を送りました。ますますのご活躍をお祈りします。



## ☆☆ みんなの福祉バス ☆☆

西栗倉村では、月～金曜日の午前と午後の2回、村内を福祉バスが巡回しています。高齢者の方だけでなく障害者の方、または車の運転をされない一般の方等、誰でもバスに乗ることができます。医療機関の受診だけでなく、買い物や生きがい活動の参加のためなど是非ご利用ください。尚、毎週金曜日には、大原病院まで運行しています。

利用するときには、福祉バスに手を挙げていただけると止まります。運行時間は、健康カレンダーの下に載せてあります。不明な点がありましたら、社会福祉協議会までお問い合わせください。



### 福祉バス 大原便路線延長について

11月より毎週金曜日の大原病院行き(よりみち9:50分発)を、ホームセンターコメリ大原店まで路線延長をします(コメリ大原店では約30分間停車します)。時刻表を広報紙に折り込んでいます。誰でも乗ることができますのでこの機会にぜひご利用ください。

試験運行  
します!

人

の動き

令和2年10月1日現在

- 人口 1,432人(-5)
  - 男 662人(-2)
  - 女 770人(-3)
- (9月中の異動：死亡2人、転出3人)
- 世帯 612戸(-3)

(R 2.9.15 ~ R 2.10.21 まで)

●お悔やみ申し上げます

- ・井上 清史さん(猪之部) 10月11日 80歳
- ・青木 菅夫さん(引谷) 10月19日 94歳

## 税を考える週間

～くらしを支える税～

税に関心を持とう！  
考えると見える生活がある。

期間 11月11日 ▶ 11月17日

● 国税庁のオンライン手続きの取組 ●

**年末調整** × **確定申告** × **マイナンバー** × **タテマ**

↳ 投資証明書などのデータをマイナンバーから取得

**納付手続** × **キャッシュレス**

↳ ダイレクト納付、インターネットバンキング、クレジットカード納付、  
振替納税でキャッシュレス納付が可能

**税務相談** × **マイナンバー** × **タテマ**

↳ A1が自動で回答、税務相談チャットボットは令和2年10月下旬公開

**電子申告** × **ペーパーレス化**

↳ e-Tax申告や帳簿書類の電子化で事務の省力化・ペーパーレス化

税を考える週間 検索

**国税庁**  
https://www.nta.go.jp

善

意の窓 社会福祉協議会から

(R 2.9.15 ~ R 2.10.21 まで)

●お大事にしてください

- ・篠津 金澤 由美子様 本人 退院内祝

年末ジャンボミニ も同時発売

1等・前後賞

# 年末ジャンボ

10億円

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 **11/24(火) ~ 12/25(金)**

お問い合わせ先/岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231

川柳粟の実 十月句会から

先輩

先輩に指導を受けて伸びる子等  
先輩の言葉穏やかお人柄

ふところ

ふところは寒いが家族温かい

自由吟

年老いて席をゆずれられ笑顔出る

五分五分の認知でしようか助け合い

戦など知らぬスマホの子供達

コマージュ骨に尿漏れ物忘れ

金木屋ほのかに匂う散歩道

青空に雲一つない良い天気

枯れ落葉競って風の中で舞う

◎十一月句会のご案内

十一月九日(月)午後一時三十分から

『よしみち』に於いて開催します。

- |        |       |
|--------|-------|
| 「自由吟   | 「吉男選  |
| 「調子    | 「照子選  |
| 「おちこぼれ | 「妻子選  |
| 「比べる   | 「みさえ選 |

- |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 河野 孝子 | 西本 栄子 | 土居みさえ | 安妻 一女 | 建元 照子 | 小林 妻子 | 井上 吉男 | 清水 早苗 | 萩原 洋子 | 熊見まちこ |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

# 祝

## 井上肇さん

100歳おめでとうございます。

塩谷地区の井上肇さんが100歳のお誕生日を10月1日に迎えられ、現在入所中の特別養護老人ホームやすらぎ荘で100歳のお祝い会が催されました。

これからもお元気で長生きしてください。



| 日  | 月                         | 火                             | 水  | 木   | 金   | 土  |
|--|---------------------------|-------------------------------|--|---|---|--|
| 11/8   | 9                         | 10                            | 11                                       | 12<br>・子育て相談<br>10:00～16:00<br>(いきいきふれあいセンター)<br><br>可燃ごみ | 13<br><br>かん類   | 14<br>【会館イベント】<br>・サイエンスアカデミー<br>・あわくら農物産トーク<br>(P18参照)                          |
| 15<br>【会館イベント】<br>・みんなでシネマ<br>(P18参照)<br>・消防団放水訓練<br><br>医田尻病院 | 16                        | 17<br>・夜のとしょかん<br>18:00～20:00 | 18<br>・男の料理教室<br>9:30～<br>(いきいきふれあいセンター) | 19<br><br>可燃ごみ  | 20<br>・健診結果相談会<br>13:00～18:00<br>(いきいきふれあいセンター)<br><br>資源ごみ | 21<br>【会館イベント】<br>・あわくら農物産トーク<br>・大竹英洋さん写真展<br>「北の森ノースウッズの世界」(~12/13)<br>(P18参照) |
| 22<br><br>医原田内科医院  | 23<br>勤労感謝の日<br><br>医福井医院 | 24                            | 25<br>・すすく子育て相談<br>10:30～11:30<br>(パンピ)  | 26<br><br>可燃ごみ  | 27<br>・ナショジオ読書会<br>19:00～20:30<br>(あわくら図書館)<br><br>びん類      | 28<br>【会館イベント】<br>・サイエンスアカデミー<br>・オリジナルリースづくり<br>(P18参照)                         |
| 29<br>・ちよきちよきの会<br>10:00～12:00<br><br>医青山医院                    | 30<br>国民健康保険税 11月期        | 12/1<br><br>古紙類               | 2<br>・小児科健診<br>(いきいきふれあいセンター)            | 3<br><br>可燃ごみ   | 4<br>・総合相談会<br>13:00～16:00<br>(いきいきふれあいセンター)<br><br>資源ごみ    | 5  |
| 6<br><br>医   | 7                         | 8                             | 9  | 10<br><br>可燃ごみ  | 11<br><br>かん類   | 12   |

医 休日急患医 (美作市医師会) は、10月23日現在の予定です。利用にあたっては医療機関に必ずご確認ください。

網 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。口座振替の方は残高確認をお願いします。

# 広報

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西粟倉村影石2

西粟倉村役場 総務企画課

TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

印刷 (資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西粟倉村との連携により実現した「森の町内会—間伐に寄与する紙—」を使用しています

令和2年11月号

No.690